

20 歳 未 満 の 死 因 順位別死因及び死亡率・割合（平成18年）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
0歳	愛知県	先天奇形、変形及び染色体異常 69 (98.6) <36.7>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 20 (28.6) <10.6>	不慮の事故 13 (18.6) <6.9>	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害 10 (14.3) <5.3>	乳幼児突然死症候群 9 (12.9) <4.8>
	全国	先天奇形、奇形及び染色体異常 1008 (92.3) <35.2>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 390 (35.7) <13.6>	乳幼児突然死症候群 177 (16.2) <6.2>	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害 150 (13.7) <5.2>	不慮の事故 149 (13.6) <5.2>
1～4歳	愛知県	不慮の事故 14 (5.0) <19.7>	先天奇形、奇形及び染色体異常 12 (4.2) <16.9>	肺炎 6 (2.1) <8.5>	敗血症 その他の新生物 心疾患 3 (1.1) <4.2>	
	全国	不慮の事故 207 (4.7) <19.2>	先天奇形、奇形及び染色体異常 163 (3.7) <15.1>	悪性新生物 87 (2.0) <8.1>	心疾患 74 (1.7) <6.9>	肺炎 56 (1.3) <5.2>
5～9歳	愛知県	不慮の事故 6 (1.6) <25.0>	肺炎 3 (0.8) <12.5>	その他の新生物 脳血管疾患 他殺 2 (0.5) <8.3>		
	全国	不慮の事故 169 (2.9) <27.6>	悪性新生物 114 (1.9) <18.6>	先天奇形、奇形及び染色体異常 47 (0.8) <7.7>	肺炎 30 (0.5) <4.9>	その他の新生物 心疾患 27 (0.5) <4.4>
10～14歳	愛知県	悪性新生物 13 (3.7) <44.8>	自殺 6 (1.7) <20.7>	不慮の事故 5 (1.4) <17.2>	心疾患 2 (0.6) <6.9>	
	全国	悪性新生物 133 (2.2) <23.2>	不慮の事故 106 (1.8) <18.5>	自殺 76 (1.3) <13.3>	心疾患 43 (0.7) <7.5>	先天奇形、変形及び染色体異常 34 (0.6) <5.9>
15～19歳	愛知県	不慮の事故 39 (10.6) <39.8>	自殺 27 (7.3) <27.6>	悪性新生物 11 (3.0) <11.2>	心疾患 4 (1.1) <4.1>	その他の新生物 脳血管疾患 2 (0.5) <2.0>
	全国	不慮の事故 607 (9.6) <34.1>	自殺 500 (7.9) <28.1>	悪性新生物 190 (3.0) <10.7>	心疾患 91 (1.4) <5.1>	脳血管疾患 33 (0.5) <1.9>

注 1) 死因順位の選び方については、人口動態統計で使用されている「死因順位に用いる分類項目」及び「乳児死因順位用いる分類項目」を使用した。

2) () は各年齢階級人口10万対の率、ただし0歳は出生10万対の率

3) < > は百分率（それぞれの年齢階級死亡数を100とした場合の割合）

4) 愛知県は名古屋市、中核市を含む。

5) 愛知県の数値は、県衛生年報(平成18年)

6) 全国数値は、人口動態統計（平成18年）